

第56回日本小児呼吸器学会学術集会

開催趣意書

会 期：2024年9月20日（金）～21日（土）

開催形式：現地開催とWEB（Zoom による Live 配信、オンデマンド配信のハイブリッド開催）

会 場：浦安ブライトンホテル東京ベイ（千葉県浦安市）

学術大会長：岡田 邦之

（おかだこどもの森クリニック 院長）

事 務 局：第56回日本小児呼吸器学会学術集会 事務局

〒151-0053 東京都渋谷区代々木5-49-1（有限会社トリプルアイ内）

e-mail: jspp56@medical-meeting.jp

ご挨拶

謹啓

時下ますますご隆昌のこととお喜び申し上げます。日頃より日本小児呼吸器学会の活動に対し、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、第56回日本小児呼吸器学会を令和6年9月20日(金)、9月21日(土)の2日間、千葉県浦安市の浦安ブライトンホテル東京ベイ (JR新浦安駅直結、徒歩1分、東京ディズニーリゾート®・パートナーホテル) にて開催させて頂くこととなりました。

私たちは誰もが呼吸をしています。息を吸う、息を吐くという動作をとくに努力したり苦労したりせず、意識することもなく普通に行っています。生きる上で必要不可欠な呼吸ですがそのメカニズムは非常に複雑です。呼吸が苦しそうな子ども達をみることは本当に耐えがたく少しでも楽にさせたいと必死に努力しています。しかし、その原因は周産期の異常、先天性の器質的疾患、遺伝子や染色体の異常、感染症やアレルギーによるもの等多岐に渡るため治療に難渋することも稀ではありません。本学会は、子ども達により良い呼吸が得られるように、医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士、研究者らが一体となり学術活動を行っております。

今回の学術集会でのテーマは「One for all, all for one」です。子ども達の呼吸をいろいろな角度からみんなで考え、多方面から係わるすべての人でサポートする。そのような思いをこの言葉に込めました。日本全国から子どもの呼吸に係わる多くの方が参加され有意義な議論の場となると確信しております。

本学術集会の運営に関しましては、万全な新型コロナウイルス感染症対策を施しながら、現地開催とオンライン配信を組み合わせ開催いたします。

今学会をさらに実り多きものにするため、諸費ご多端の折、誠に恐縮ではありますが、格別のご支援ご協力を賜りますよう何卒お願い申し上げます。つきましては、この分野に関連する企業・諸団体の方々に御寄付、あるいは学会抄録集への広告掲載や機器展示としてご協力をお願い致したく、ここにご依頼状をお送りする次第です。なお、拠出していただく協賛金につきましては、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の透明化ガイドライン」に基づく「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催に係る費用として公表されることについて了承いたします。

末筆ながら、貴社のますますのご発展とご繁栄を心より祈念申し上げます。

謹白

2023年10月吉日

第56回日本小児呼吸器学会
大会長 岡田 邦之



大会概要

1. 学会の名称

第56回日本小児呼吸器学会学術集会

2. 主催・後援

(主催) 日本小児呼吸器学会

学術大会長： 岡田 邦之 (おかだこどもの森クリニック 院長、
埼玉医科大学病院 非常勤講師)

事務局長： 植田 穰 (おかだこどもの森クリニック 副院長、
埼玉医科大学病院 非常勤講師)

(後援) 未定

3. 開催期間

2024年 9 月 20 日 (金) ~ 21 日 (土)

4. 開催形式

現地開催とWEB (ZoomによるLive 配信、オンデマンド配信) のハイブリッド開催

5. 開催場所

浦安ブライトンホテル東京ベイ
〒279-0011 千葉県浦安市美浜1-9

<https://urayasu.brightonhotels.co.jp/>
TEL : 047-355-7777

6. 学会の目的と開催意義

日本小児呼吸器学会は小児呼吸器疾患に関する学術の進歩、知識の普及、会員相互の連絡、内外の関連機関との連絡を図り、小児の健康の増進および医療の進歩・普及を図ることに寄与することを目的とする。

7. 開催概要

- 1) 学会テーマ： One for all, all for one
- 2) 参加予定人数： 350名 (医師200名、医師以外医療従事者150名)
- 3) プログラム概要

【学術プログラム】

学術大会長 講演
基調講演
特別講演
教育講演
シンポジウム

一般演題（口演）
各種共催セミナー 他

4) 開催実績開催実績

回数	開催年	開催地	大会長
第52回	2019年	鹿児島	西 順一郎（鹿児島大学）
第53回	2021年	WEB	大嶋 勇成（福井大学）
第54回	2022年	千葉	石和田 稔彦（千葉大学）
第55回	2023年	兵庫	港 敏則（公立豊岡病院組合立豊岡病院）

8. 運営組織

プログラム委員（50音順）

植田 穰（おかだこどもの森クリニック 副院長）
 内山雅博（株式会社サイサン 医療ガス部 埼玉営業課）
 岡田邦之（おかだこどもの森クリニック 院長）
 笥 紘子（埼玉医科大学病院 新生児科 助教）
 鈴木 悠（東京女子医科大学附属足立医療センター 小児科 助教）
 西原正人（淀川キリスト教病院 小児科 部長）
 南野初香（聖隷三方原病院 小児科 医長）
 山田洋輔（東京女子医科大学附属足立医療センター
 周産期新生児診療部・新生児科 准教授）

9. 予算案

収入の部

項目	数量	単価	金額
1.参加費			5,110,000
1) 会員参加登録			
① 医師	200	13,000	2,600,000
② 医師以外	100	5,000	500,000
2) 非会員参加登録			
① 医師	30	15,000	450,000
② 医師以外	20	8,000	160,000
3) 懇親会			
① 医師	150	8,000	1,200,000
② 医師以外	50	4,000	200,000
2.主要団体補助金			1,500,000
1) 日本小児呼吸器学会補助金	1	1,500,000	1,500,000

3.寄付金・補助金	1,000,000		
1) 寄付金・補助金	1	1,000,000	1,000,000
4.広告費	979,000		
1) プログラム・抄録集広告掲載費			
① 表4広告 (モノクロ)	1	165,000	165,000
② 表3広告 (モノクロ)	1	132,000	132,000
③ 表2広告 (モノクロ)	1	132,000	132,000
④ 後付1ページ (モノクロ)	2	110,000	220,000
⑤ 後付1/2ページ (モノクロ)	4	66,000	264,000
2) 幕間広告	2	33,000	66,000
5.共催セミナー企画費	7,000,000		
1) ランチョンセミナーA	2	1,200,000	2,400,000
2) ランチョンセミナーB	2	1,000,000	2,000,000
3) ランチョンセミナーC	2	750,000	1,500,000
4) スイーツセミナー	2	600,000	1,200,000
6.企業展示費	3,311,000		
1) 基礎小間	15	220,000	3,300,000
2) 書籍展示	1	11,000	11,000
収入合計	19,000,000		

支出の部

項目	金額
1 事前準備費 (事務局費用、HP、プログラム作成、発送等)	3,330,000
2 会場費	7,260,000
3 当日運営費 (スタッフ人件費、昼食、宿泊、交通費等)	1,665,000
4 機材費 (会場、Live、オンデマンド配信、システム含む)	1,695,000
5 看板・装飾関連費	1,000,000
6 関連行事費	1,000,000
5 招請費	2,000,000
6 事後処理費	50,000
7 業務委託費	1,000,000
支出合計	19,000,000

10. 透明性ガイドラインについて

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、本会に対して行う協賛費用の支払いに関し、ガイドラインに基づく情報公開の実施について各企業の指針に同意します。

11. 銀行口座

振込先：群馬銀行

支店名：春日部支店

店番号：305

口座番号：普通 0493913

口座名：第56回日本小児呼吸器学会学術大会 大会長 岡田邦之

フリガナ：ダイ56カイニホンショウニコキュウキガツカイガクジュツタイカイ タイカイチヨウオカダクニユキ

12. 問い合わせ先

第56回日本小児呼吸器学会学術集会運営事務局

有限会社トリプルアイ

〒151-0053 東京都渋谷区代々木5-49-1

Tel：03-5465-5091 Fax：03-5465-5092

E-mail: jspp56@medical-meeting.jp